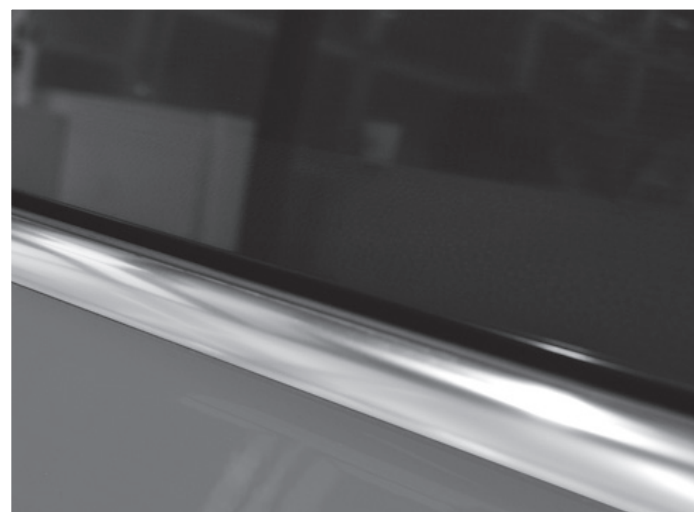
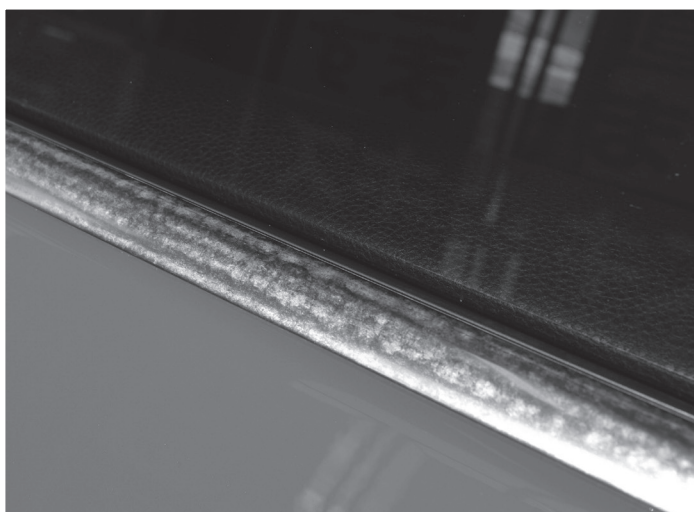


ヨーロッパ車限定

モールクリーン&プロテクト

施工マニュアル



KeePer
COATING FOR SMART CAR LIFE

(c) KeePer Giken. All Rights Reserved.

取れなかった窓わくの、白い「シミ」を、すっきり落として、再付着を防ぎます。

ヨーロッパ車限定 **モールクリーン&プロテクト**

ご存知でしたか？

白いシミの犯人は、「アルミのアルカリサビ」です。

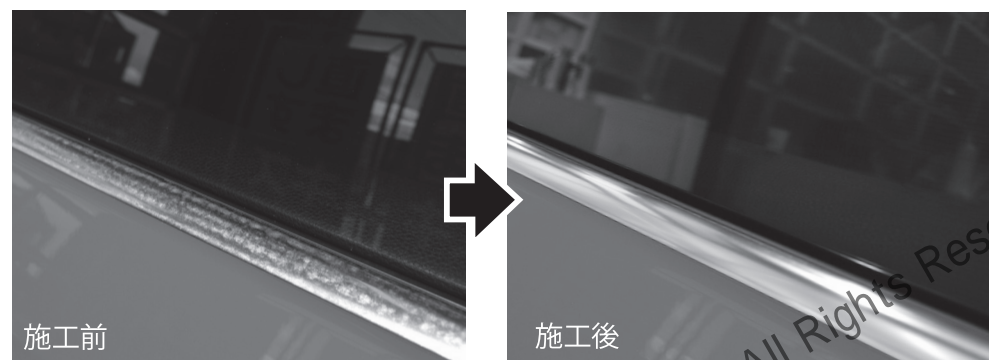
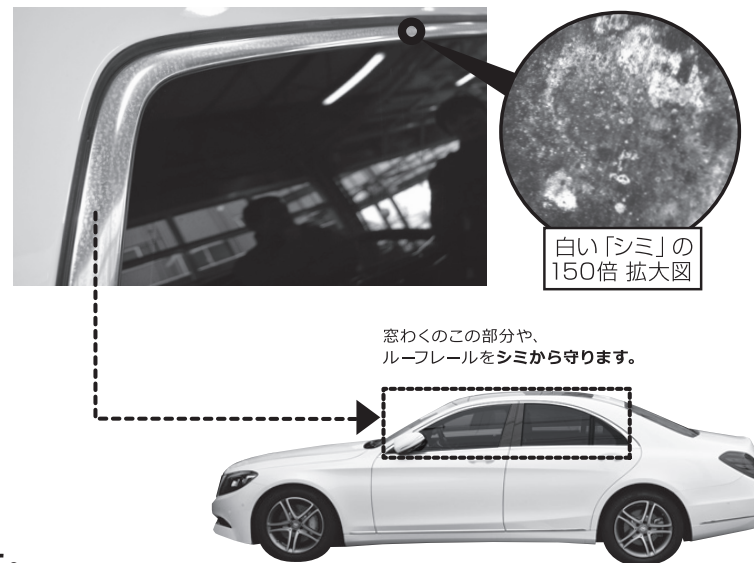
ベンツ.BMW.アウディ.VWなどヨーロッパ車の窓枠の金属モールは、「アルミ合金」でできています。(ヨーロッパ車以外はメッキ処理がほとんど)。このアルミ合金は、表面をアルマイト処理でサビ止めされていますが、アルカリ洗剤が掛ると、白い「アルカリ錆」が発生して白い「シミ」のように汚くなります。この白い「シミ」が付くと、「どうしても取れない」と、窓枠の金属モールを取り替えてしまう人も多いと聞いたことがあります。

しかし、

キーパー独自のケミカルと技術で、白い「シミ」を除去することに成功しました。その上、防止ができます。

【ヨーロッパ車限定 **モールクリーン&プロテクト**】はすでに、白い「シミ」が着いていても、キレイに除去して、そのうえ付着を防止できます。

白い「シミ」が着いていないなら今のうちに防止コーティングの【ヨーロッパ車限定 **モールプロテクト**】おすすめします。ミネラルが原因の水シミも着きません。(特許)



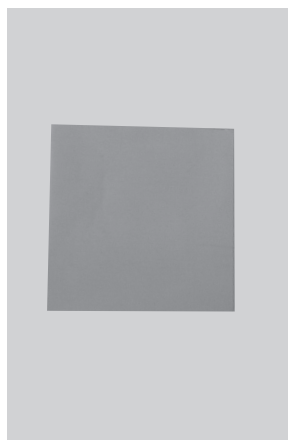
(c) KeePer Giken. All Rights Reserved

準備するもの

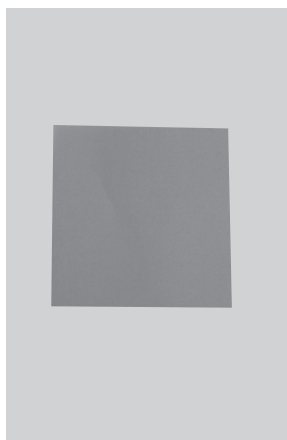
商 品 (主用品)	用 途	容 量 ・ 台 数		価 格	コ ス ト
モールクリーンシート 青	金属モールの白いシミを除去	100 枚	約 17 台分	6,200 円	364 円 / 台
モールクリーンシート 赤	モールクリーンシート青の磨き目を整える	50 枚			
ミラーポリッシュ	金属モール手磨き用ポリッシュ (モールクリーンシート赤の磨き目を整える、艶出し)	250 ml	約 25 台分	1,940 円	77 円 / 台
アクアポリッシュ	金属モール手磨き用ポリッシュ (ミラーポリッシュの油膜除去)	250 ml	約 25 台分	1,940 円	77 円 / 台
ガラスプロテクト	コーティング 1 層目(施工後の白いシミを防ぐ)	50 ml	約 20 台分	3,200 円	160 円 / 台
レジン 2	コーティング 2 層目(施工後の白いシミと水シミを防ぐ)	200 ml	約 80 台分	4,800 円	60 円 / 台

その他…マスキングテープ、スポンジ・クロス数枚
上記の製品は、すべて KeePer 技研株式会社で購入できます

台あたりコスト
※消耗品を含まず **738** 円 / 台



モールクリーンシート 青



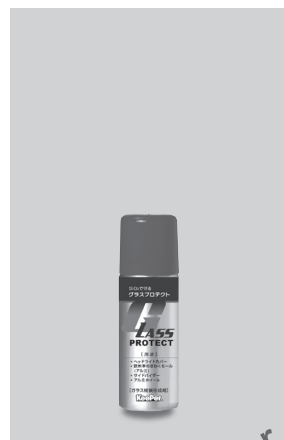
モールクリーンシート 赤



ミラーポリッシュ



アクアポリッシュ



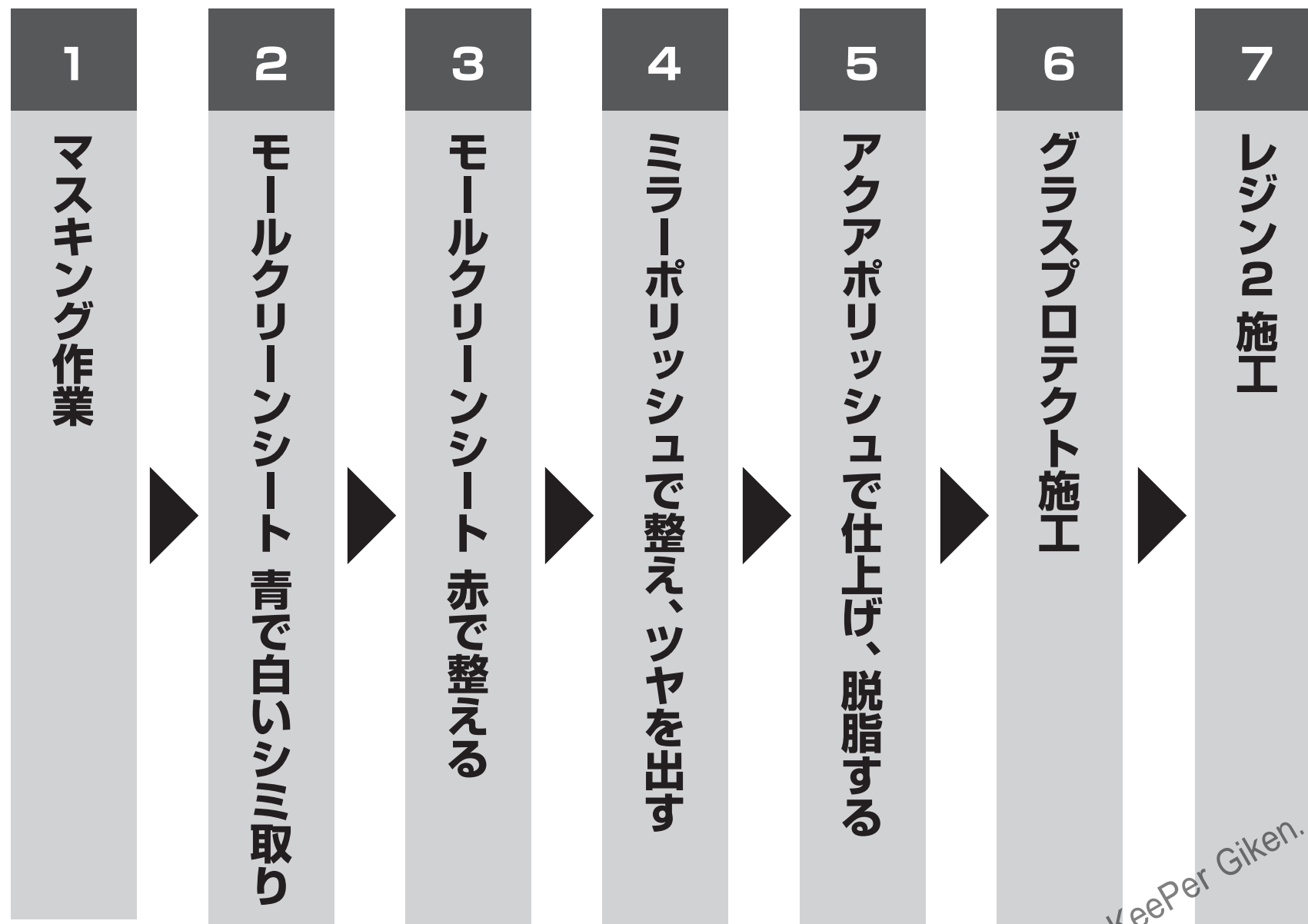
ガラスプロテクト



レジン 2

(c) KeePer Giken. All Rights Reserved.

作業の流れ



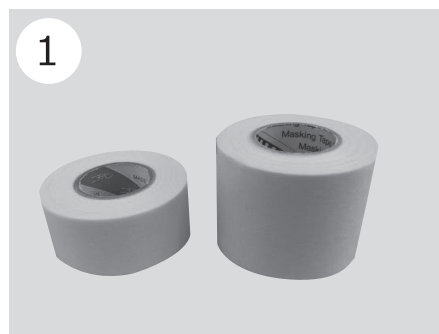
1. マスキング作業

目的：塗装面など金属モール付近のパーツの養生

- マスキングは2種類用意します。

際をしっかりと養生するためのマスキングテープ 24mm と、
広範囲にカバーするための幅広いマスキング 40mm(推奨)を使います。

- 際を養生するマスキングテープ 24mm は2重に貼ります。



1



2

マスキングテープ 24mm で際を養生します。



3

際は、マスキングテープを2重に貼ります。

際は、マスキングテープを2重に重ねて養生します。



4

その周りを広範囲にマスキングテープ 40mm (もしくは 24mm を2周) で養生します。

2. モールクリーンシート 青で白いシミ取り

目的：金属モールの白いシミを除去する作業



シートを水で軽く湿らせから、専用スポンジに巻きます。



水で軽く湿らせたキーパークロスを使って、金属モールを軽く湿らせます。



鉄粉取りの粘土作業と同様に、**力を入れすぎず、軽くすばやく動かして磨きます。**

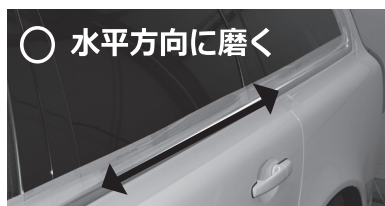


作業した個所をキーパークロスで拭き、白いシミが除去できているか状態を確認しながら作業します。

この作業で白いシミを落としきります。

ポイント

- 深い磨き目を残さないため、**金属モールと水平方向**に磨きます。



○ 水平方向に磨く



× 垂直方向に磨く

- 適度（白いシミが落ちにくくなったら）にシートの変えて作業してください
※シートは表面・裏面どちらも使用できます。
（ドアモール1本にシート半面全体が使用目安）

注意

- カドをまたがないように注意してください。
- 侵食がひどく白いシミが落ちない場合、同じ箇所を10往復以上磨いても状態が変わらなくなったらそれ以上磨かないでください。
※磨き過ぎると下地が出てしまう場合があります。
- 『ヨーロッパ車の金属モール(アルミ合金)専用です。』
カラー塗装されたモールや、日本車などのメッキモールには使用しないこと。
ヨーロッパ車でもバイザーに付いているモールは、アルミ合金ではなくメッキモールです。

3. モールクリーンシート 赤で整える

目的：モールクリーンシート青の磨き目を整える



1 シートを水で軽く湿らせから、専用スポンジに巻きます。



2 水で軽く湿らせたキーパークロスを使って、金属モールを軽く湿らせます。



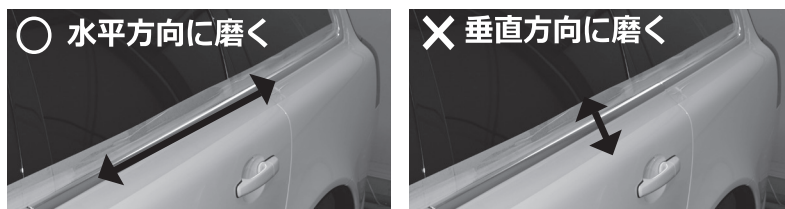
3 鉄粉取りの粘土作業と同様に、**力を入れすぎず、軽くすばやく動かして磨きます。**



4 作業した個所をキーパークロスで拭き、モールクリーンシート青の磨き跡が整えられてるか確認しながら作業します。

ポイント

- 深い磨き目を残さないため、**金属モールと水平方向**に磨きます。



- 適度にシートの面を変えて作業してください
※シートは表面・裏面どちらも使用できます。
(ドアモール2本にシート半面全体が使用目安)

注意

- カドをまたがないように注意してください。

4. ミラーポリッシュで整え、ツヤを出す

目的：モールクリーンシート赤の磨き目を整える・ツヤ出し



1
マイクロスポンジに
ミラーポリッシュを
適量つけます。



2
スポンジの滑りが悪くなら
液剤を付けたす。



3
作業した個所をキーパークロスで
きちんと拭き取り、拭き残しが
無いよう仕上がり確認をしてください。
①～③の工程を全体に繰り返す。

作業手順とポイントについて

- 乾いた状態で作業します。
(手作業なので水があると仕上がりにくい。)

注意

- 使用するマイクロスポンジは、
他のケミカルと併用をしないでください。

5. アクアポリッシュで仕上げ、脱脂する

目的：仕上げ磨き・ミラーポリッシュの油分除去（脱脂）



1
マイクロスポンジに
アクアポリッシュを適量つけます。



2
スポンジの滑りが悪くなら
液剤を付けたす。



3
作業した個所をキーパークロスで
きちんと拭き取り、拭き残しが
無いよう仕上がり確認をしてください。
①～③の工程を全体に繰り返す。

※作業後、湿らせたキーパークロスで拭いて
しっかりと油分が除去できているか
(水弾きがないか)確認してください。
確認後、水分を拭き取ってください。

作業手順とポイントについて

- 乾いた状態で作業します。
(手作業なので水があると仕上がりにくい。)

注意

- 使用するマイクロスポンジは、
他のケミカルと併用をしないでください。

6. グラスプロテクト施工

目的：コーティングで白いシミを防ぐ（1 層目）



1
マイクロスポンジに
ガラスプロテクトを
スプレーします。
赤線の部分に吹き付けます。



2
金属モールに1本に
隙間なく塗り広げる。
スポンジの滑りが悪く
なったら液剤を付けたす。



3
乾く前にダイクロスで乾拭きします。
①～③の工程を全体に繰り返す。

ポイント

- 白いシミがなく、モールプロテクトのみを施工する場合は、予め金属モールを「爆白 ONE」で洗浄してからコーティングを施工してください。

注意

- 必ず金属モールが乾いた状態で作業してください。
- グラスプロテクトは直接金属モールにかけないでください。

施工後1時間乾燥＝ガラス被膜の表面が安定するまでの時間

7. レジン2 施工

目的：コーティングで白いシミと水シミを防ぐ (2 層目)



1
レジン用スポンジに
レジン 2 をスプレーします。
赤線の部分に吹き付けます。



2
金属モールに 1 本に隙間なく塗り広げる。
スポンジの滑りが悪くなったら
液剤を付けたす。



3
乾く前にレジncクロスで拭き取る。
①～③の工程を全体に繰り返す。

注意

- 必ず金属モールが乾いた状態で作業してください。
- レジン 2 は直接 金属モールにかけないでください。

作業後、マスキングテープを取り、キーパークロスで隙間のポリッシュなどの残りをしっかりと拭き取る。

完 成